

えんちょう先生の わくわくだより

NO. 15 令和元 10.25



園庭の花を摘んで・・・

運動会も終わり、涼しくなった園庭でこども達はのびのびと活動しています。10/21日の草取り交流会には、来て下さったおじいちゃんやおばあちゃんと、ラジオ体操やスキップ、運動会に踊ったパプリカの遊戯も一緒に踊りました。4回の草取り交流会に参加して頂いた地域の方に感謝です。又、年長さんの遊戯の音楽が掛かると、廊下にとび出し、まねをして踊ったり歌ったりする小さい組のこども達、運動会を懐かしみながらの日々が続いています。

今年も富田の服部さんの畑で盛り沢山のさつま芋が収穫できました。お家で大学芋やふかし芋にして食べて貰った様ですが、美味しかったですか？服部さんの近所の方、又息子さんや娘さん達も手伝いに来てくださり、こども達をよく見て貰いました。岩村の子は地域の方に見守られ、いろんな勉強をしながら大きくなっていきたくてありがたいですね。

暑い夏も終わり、活動し易い季節となりました。乳幼児期のこども達にとって戸外での遊びは、成長の大事な栄養剤です。活動し易い秋の中で、感性を育てながら、運動会までの様に身体を使った様々な遊びや運動も続けていきたいと思えます。又、テレビ報道で、大きくなってからの「いじめ」問題が深刻に報じられているこの頃ですが、昔から多少の喧嘩や意見の食い違いはあったものの、何人も自殺をする様ないじめは、いつから起こり始めたのでしょうか？遊びの中で、もめたり、怒ったり、反省したり、許したり・・・人間にはいろんな思いや感情があり、時には間違ったり、理不尽な事もしてしまうけれど、それもみんなの中で解決し、又一緒に頑張っていける様な人間関係を本気でつくっていかなくてはならない時が来ていると思えます。こどもは小さい内から大人の生活を見て育ちます。そして、こどもが育つ基本は家庭にあります。昔、テレビもスマホもなかった時代には、本気でこどもと向き合う時間ももっと多かったはずですが。こどもの育つ為の生活にはどんな事が大事なのか？各家庭でも生活を振り返ってみてください。園でも丁寧にこどもの育ちを見てゆこうと思えます。

食育の勉強、いろいろな人の力を借りて！



服部さん、今年もありがとう。



10/16食べるサポーターの方に、エプロンシアターでお腹に入った食べ物はどうなるのかを教えてもらったね



お年寄りの健康体操などをやって見える岩村の林千尋さんに、「命をいただきます」の絵本を読んで貰いました。かわいがっていた牛が肉になる為売られていくのを、悲しみの中見送る小さい女の子、その肉を「いただきます」。ありがとうございます」と食べる場面は、一同に静まり・・・野菜や魚、肉などの命を頂いて自分達が大きく育っている事に感謝の気持ちを持っていこうと話して貰いました。



アミックスでおなじみの運動指導士、吉田宏子先生にえーなちゃん体操も教えて貰い、みんなで楽しく覚えました。

二・赤黄緑 カラフル野菜
 噛んで食べよう季節の野菜
 噛むと頭もよくなるよ
 お肌もうんちも つるんつるん
 えーな えーな 絶好調
 えーな えーな 絶好調 ♪



秋になると
 なべ物がいっぱい
 紅葉がきれい
 生まれてきて
 よかった
 よかった

斎藤一人

